

平成21年度表彰受賞者紹介

功労賞
▽体育・スポーツの普及・発展に特に貢献した個人

- 京谷和幸さん (剣道連盟)
中風村俊幸さん (柔道連盟)
谷成一幸さん (ボウリング協会)

功績賞
▽体育・スポーツの普及・発展に寄与した個人

- 薄青中野野口野藤畑坂田嘉継一さん (軟式野球連盟)
野藤畑坂田嘉継一さん (剣道連盟)
菅野野口野藤畑坂田嘉継一さん (バドミントン協会)
野藤畑坂田嘉継一さん (ソフトボール協会)
野藤畑坂田嘉継一さん (パークゴルフ協会)
野藤畑坂田嘉継一さん (パークゴルフ協会)

有功賞
▽優秀な成績を収めた、競技団体又は個人

- 伊藤剛史さん (射撃協会)
浅井孝史さん (杖道協会)
柴田佳奈さん (杖道協会)



上: 功労賞 中: 功績賞 下: 有功賞

スポーツ少年団本部長表彰

15年指導者
工藤浩一さん (バスケットボール)

- 坂井優子さん (スキー)
白川敏之さん (軟式野球)
佐藤伸さん (剣道)
倉倉弘子さん (水泳)

優秀個人
崎出優太君 (南部柔道)
蛭子夢生君 (水泳)
宮崎純奈さん (アルペン)
宮崎栗奈さん (アルペン)

※スポーツ少年団の大会等で優秀な成績を収めた団体並びに個人は、毎年体育の日開催する「SHIPS交流大会」の開会式で表彰していますが、今年は新型インフルエンザ蔓延の影響により、交流大会並びに表彰式は中止となっています。

稚内市民は「しらかみイ」を応援します

稚内バスケットボール協会設立50周年記念大会 レラカムイ北海道Vsトヨタ自動車アルバルク

財団法人稚内市体育協会の創立と同じ昭和34年に設立された「稚内バスケットボール協会」50周年記念事業の一環としてバスケットボール日本リーグ公式戦が行われました。

10月31日(土)・11月1日(日)の2日間に亘り、稚内市総合体育館では、レラカムイ北海道とトヨタ自動車アルバルクのノッポ集団が迫力溢れる空中戦を披露し、2日間でおよそ2,600人の観客を楽しませました。

レラカムイ北海道は、平成19年から3年連続して稚内市総合体育館ほかでリーグ直前の合宿を実施し、市民にはお馴染みのチームとなることから、会場は圧倒的なレラカムイファンで熱い応援が繰り広げられました。

一方イケメンで人気の五十嵐選手を擁するトヨタチームも、アウェイをものともせず力を発揮し、結果はレラカムイにとっては痛恨の2連敗となりました。



ガンバレ しらかみイ北海道!!!

一口メモ

ラグビーの由来

ラグビーは、1823年にイギリスのパブリックスクールでフットボールの試合中に、エリスという少年がボールを腕に抱えたまま走ったことが始まりと言われていますが、そのエリス少年の所属していた学校名が「ラグビー校」だった。

ビーチバレー

ビーチバレーは、ネットの高さやボールの大きさなど、基本的なルールはバレーボールと同じだが、ボールの空気圧だけがバレーボールより2~3割低く設定されている。(スポーツの雑学集から引用)

スポーツ少年団だより

あきらめなければ思いは叶う

学校交流懇談会のおさそい!!!

地域と学校活動の理解と連携を深める目的で開催している「学校交流懇談会」を開催いたします。

この事業は、北海道スポーツ少年団事業の指導者・母集団研修会(道北会場)を兼ねて行われ、上川・留萌管内からの参加者も見込まれます。

本研修会には、元日本ハムファイターズの人気選手で現在は野球解説者として活躍する、広瀬哲朗氏から「継続は力...あきらめなければ思いは叶う」と題する講演の他、研究協議や情報交換を行います。

スポーツ少年団員の父母や学校関係者の参加を募っています。

記

日時 平成21年12月12日(土) 午後5:15開会

会場 稚内全日空ホテル(鳳の間)

○参加費は無料ですが、情報交換(懇親会)出席の方は、お一人3,000円の会費を当日納入願います。

※詳しくは体協事務局へお問い合わせください。

ふおとめもい〜
① 札幌大学 男子バレーボールチーム合宿
② スポーツ少年団認定員養成講習会
③ 道都大学 9月19日~22日 総合体育館
④ 札幌大学 9月22日 総合体育館

われらスポーツ家族の輪

家族でスポーツに取り組み、楽しんでるスポーツ家族の輪をつないでまいります。今号では、前号の「新山和志」さんから紹介のあった「西角尚人さん一家」です。



⑩ 西角尚人さん一家 (敬称略)

尚人(なおと)
高校から硬式テニスをはじめ、全道大会出場でベスト8入り。短大の頃は、社会人野球チームに所属。社会人になってから、バスケットボールをはじめ、全道大会出場で優勝する活躍。現在も現役プレイヤーとして活躍中。(スポーツ万能のお父さん)

妻・香織(かおり)
中学校では卓球部、高校ではバスケットボール部に所属。現在でもバスケットボールを続けて、社会人になってから初の全道大会出場。全道3位の強豪チームに所属。(全道女子バスケットボール界の強豪稚内LUSTY)

長男・柊(とうい)
潮見が丘小学校一年生。両親の影響で今年の春からバスケットボールを始め、Mミニバスケットボール少年団に所属。バスケットボールの練習に行くのが、一番の楽しみ。

尚人さんからのコメント
息子には、野球をやって欲しかったけど、自分からバスケットボールに興味を持ち頑張っているの、家族全員でバスケットボールを楽しんでいます。

西角家は、レラカムイ北海道を応援しています!